

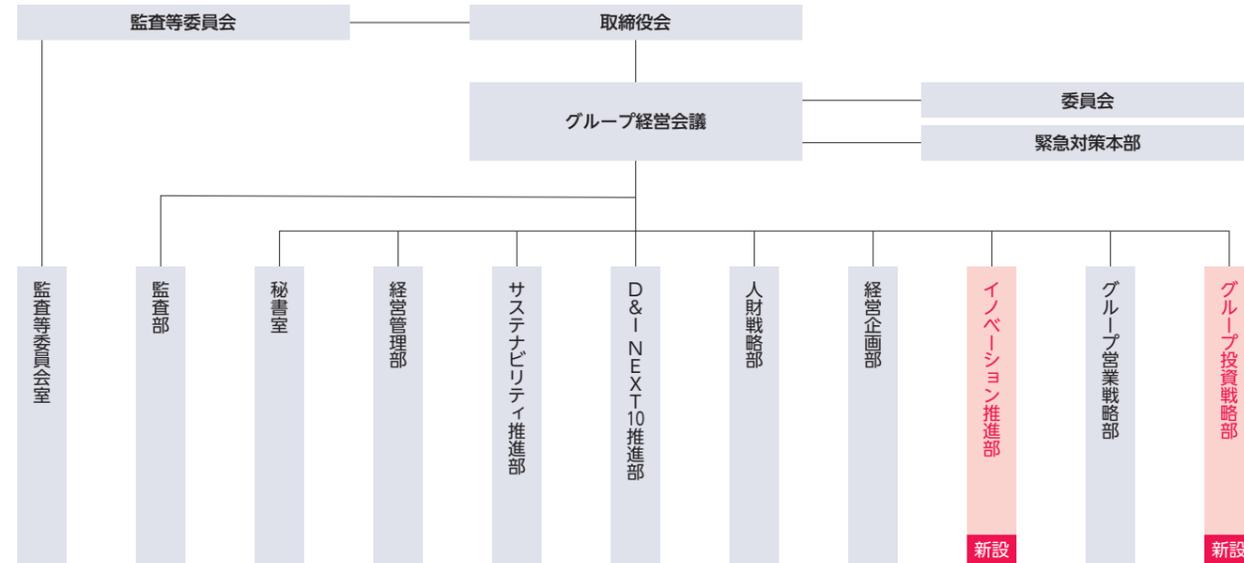
成長戦略3 | グループ経営基盤の強化

# 組織再編・ポートフォリオマネジメント

## 組織再編によるFG機能の強化

当社グループでは、中期経営計画の達成とその先のグループ経営理念の実現に向けて、持株会社としての機能（FG機能）の強化を図るべく、2024年6月に本部組織の一部再編を実施しました。

ちゅうぎんフィナンシャルグループの組織図（再編後）



### ● イノベーション創出に向けたグループ横断での取組み強化

経営企画部内に設置していたイノベーション推進センターを「イノベーション推進部」に改組し、ちゅうぎんDX戦略の取組みとM&Aを含めた新事業への取組みをさらに強化し、既存のビジネスモデルの変革や新たな事業領域の拡大のスピードを加速してまいります。

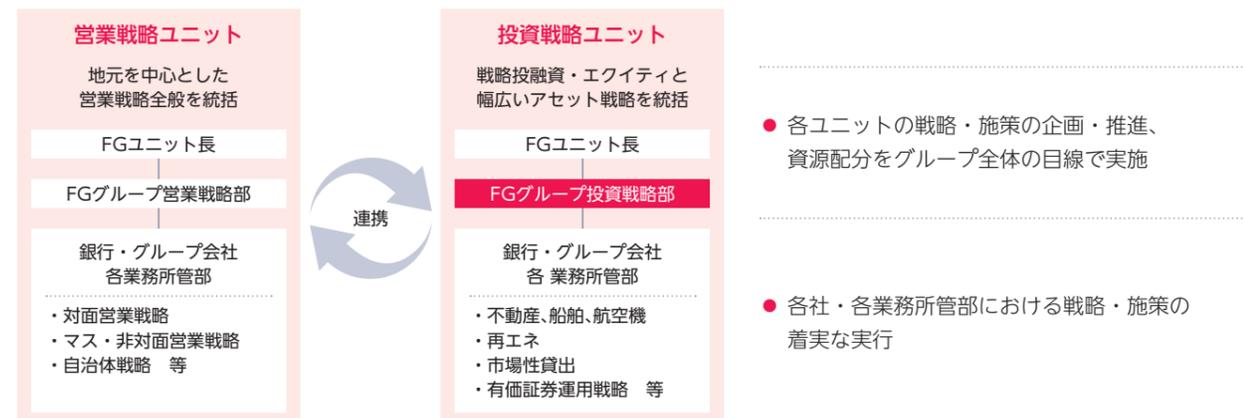


- 既存ビジネスモデルの変革の加速
- 新たな事業領域の拡大の加速

### ● ユニット体制への移行

営業戦略全般を統括する「営業戦略ユニット」、投資事業全般を統括する「投資戦略ユニット」の2ユニット体制に移行することによって、役割の明確化と機能強化や環境変化に合わせたスピーディーな意思決定をおこなう体制の実現を図ります。

また、投資事業を成長ドライバーに位置付け、新設した「グループ投資戦略部」にて、エクイティを含めた幅広いアセット戦略の立案や子会社のモニタリングを担うことで、取組みを強化してまいります。

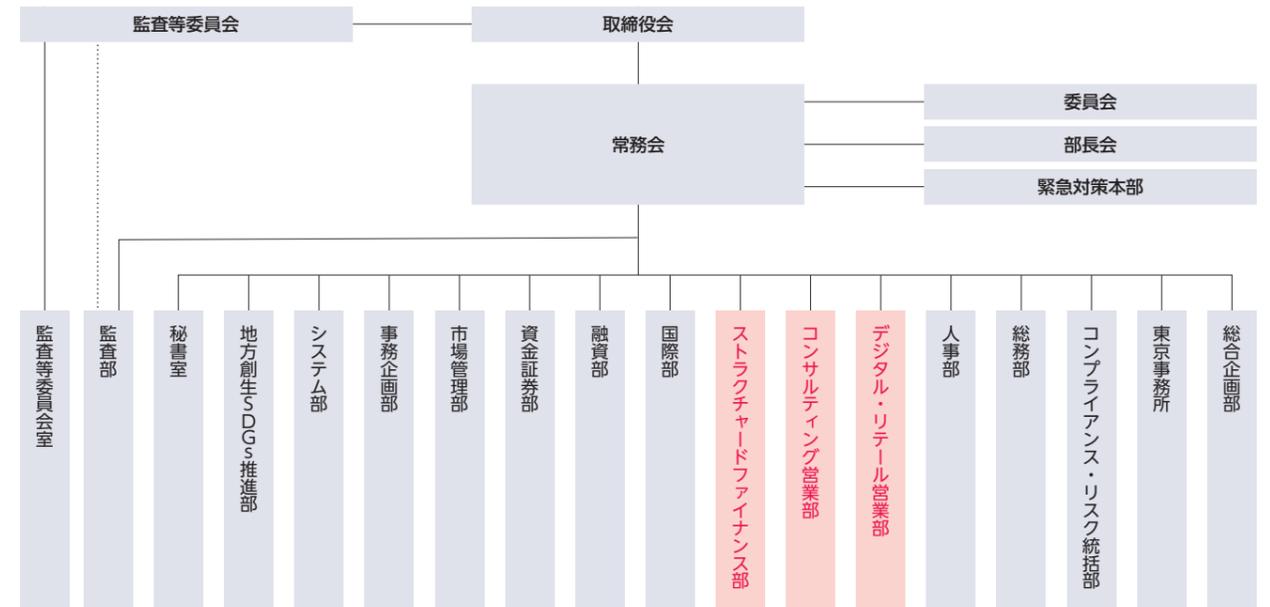


- 各ユニットの戦略・施策の企画・推進、資源配分をグループ全体の目線で実施
- 各社・各業務所管部における戦略・施策の着実な実行

### ● ユニット体制移行にともなう中国銀行における組織再編

ちゅうぎんフィナンシャルグループにおける組織再編に合わせて、ユニット体制移行にともなう各機能の一層の強化を目的とし、中国銀行においても本部組織の一部再編を実施しました。

中国銀行の組織図（再編後）



「ストラクチャードファイナンス部」の新設（投資戦略ユニット）

成長業種に対するファイナンスの支援に加えて、ベンチャー育成や事業承継へのエクイティ対応を含めて新たな成長領域として機能強化を図ることで、収益力の強化を目指します。

「コンサルティング営業部」の新設（営業戦略ユニット）

法人と個人のお客さまに対する対面営業全般の機能を統括し、今まで以上にファイナンス・コンサルティング・資産運用の各種提案活動の充実を図ります。

「デジタル・リテール営業部」の新設（営業戦略ユニット）

デジタル接点のお客さまに関する機能を集約化し、チャネル戦略からマーケティングまで一元的に管理し、機能強化を図ります。

## ポートフォリオマネジメントの強化

当社グループでは、事業ポートフォリオ・人財ポートフォリオを統合的に管理し、最適なポートフォリオの実現に向けた選択と集中を実行すべく、委員会を活用した運営プロセスを構築しています。グループ経営会議下部に設置の「経営資源委員会」では、取締役を含む構成員にて、事業部門と管理部門のバランスを勘案しつつ、経営方針にもとづくポートフォリオの実現に向けた事業の優劣付けと資源配分の検討・審議をおこなっています。上記組織再編の効果を最大化すべく、引続き持株会社におけるポートフォリオマネジメントの強化に取り組んでまいります。

